



産総研中部センター講演会(富山)

産総研中部センター技術普及講演会

ーキャラバン隊によるナノテク・材料及びライフサイエンス
に関連する研究・技術シーズの紹介ー

産業技術総合研究所は、研究員約2500名の我が国最大級の研究機関です。その中において、中部センターは、セラミックス・金属を主とした無機系材料関連の研究、環境に資する技術等の広範囲な分野の研究を行っております。これまで得られた研究成果の企業への技術移転に力を注ぐと共に、東海・北陸地域における企業の技術開発の支援を従来にも増して積極的に進めていきたいと考えています。

この度、産業技術総合研究所中部センターと財団法人北陸産業活性化センターでは、「産総研中部センター技術普及講演会」にてナノテク・材料・製造の観点から、キャラバン隊の派遣を企画致しました。この機会に中部センターの研究を十分に理解していただきまして、御社の研究開発等に役立てていただけますよう考える次第です。また、今回は関西センターからライフサイエンス関連の研究も紹介します。多くの皆様のご来聴をお待ちしております。

記

- ◇ 日 時：平成18年 7月11日 (火) 13:30～17:00
- ◇ 場 所：富山県民会館 701会議室
富山市新総曲輪4番18号
- ◇ 主 催：独立行政法人 産業技術総合研究所中部センター
同 関西センター
財団法人 北陸産業活性化センター
- ◇ 参加費：無 料
- ◇ 申 込 み：参加ご希望の方は、別紙の申込み用紙にご記入の上、FAXまたはEメールでお申込み下さい。

【お問い合わせ先】

独立行政法人 産業技術総合研究所(中部センター) 中部産学官連携センター
TEL(052)736-7064 FAX(052)736-7403
財団法人 北陸産業活性化センター
TEL(076)264-3001 FAX(076)264-3900
E-mail:info@hiac.or.jp

プログラム

13:30～17:00

挨拶・紹介	
13:30～13:40	挨拶 「産総研、中部センター概要説明」 産業技術総合研究所 中部センター所長 神崎 修三
産総研技術普及講演会(①～⑤)	
13:40～14:05 (中部センター)	①「レーザ蒸着による炭化珪素及び酸化亜鉛エピタキシャル薄膜の作製技術」 サステナブルマテリアル研究部門 環境応答機能薄膜研究グループ 楠森 毅 無機結晶性薄膜を作製する上で多くの特徴的な利点を有するレーザ蒸着技術を開発し、ワイドバンドギャップ半導体の薄膜作製技術に関する研究を行っている。本講演では炭化珪素薄膜の結晶構造制御技術、結晶欠陥制御技術について発表すると共に、酸化亜鉛半導体薄膜へのドーピング技術に関する最近の成果について紹介する。
14:05～14:10	質疑応答
14:10～14:35 (中部センター)	②「顕微インデンテーション法:局所力学物性評価のための新しい計測ツール」 計測フロンティア研究部門 不均質性解析研究グループ 宮島 達也 従来の圧子圧入量計測型インデンテーション法は接触表面変形を弾性仮定する必要があるため、一般的な弾塑性材料が示すパイルアップは重大な問題となる。新しい計測ツールである顕微インデンターは透明圧子を通して接触状態をその場定量する装置であり、如何なる仮定・近似を行うことなく硬度や弾性率を厳密に評価できることを紹介する。
14:35～14:40	質疑応答
14:40～15:00	休憩
15:00～15:25 (中部センター)	③「加熱酸化によるチタン合金の発色 - 酸化薄膜による干渉発色 -」 サステナブルマテリアル研究部門 相制御材料研究グループ 尾崎 公洋 チタン表面に酸化薄膜を形成させることにより、光の干渉によって様々な色の発色をさせることができる。主な膜形成方法として、陽極酸化法と加熱酸化法がある。従来、色の制御性が悪く、色数が少ないために実用化されていなかった加熱酸化法について、結晶粒微細化や雰囲気制御等によって安定的に酸化膜を形成させ、きれいな発色をさせることができた。
15:25～15:30	質疑応答
15:30～15:55 (中部センター)	④「環境保全に役立つガスセンサ製造技術」 先進製造プロセス研究部門 センサインテグレーション研究グループ 松原 一郎 環境保全、製造産業の安全性向上等に役立つ、高性能ガスセンサの開発を目的に、「新しいセンシング原理の提案と実証」および「新材料のセンサ応用」を基本的な方針として、材料研究からプロトタイプの前作製まで、トータルな研究開発を推進している。その中で、水素、酸素、およびVOCを検知対象とする各センサの製造技術について発表する。
15:55～16:00	質疑応答

16:00～16:25 (関西センター)	<p>⑤「心臓血管系のストレス応答機構の数理モデル化」 人間福祉医工学研究部門くらし情報工学研究グループ 吉野 公三</p> <p>精神的なストレスと身体的なストレスに対する心臓血管系／自律神経系の生理反応を計算機上でシミュレーションするための数理モデルの構築について述べる。さらに、人が危険な場面に遭遇してヒヤリ・ハット（驚愕ストレス）した状態を自律神経系活動に関連する生理信号を用いて自動的に検知する技術を紹介する。</p>
16:25～16:30	質疑応答
16:30～17:00	意見交換

産総研中部センター技術普及講演会 参加申込書

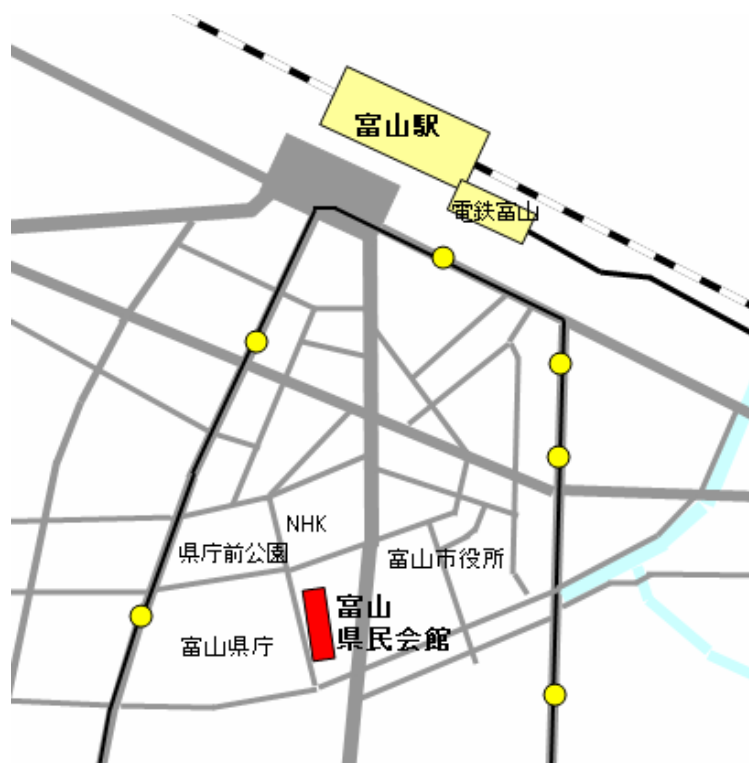
(財)北陸産業活性化センター 行

FAX (076) 264-3900

E-mail : info@hiac.or.jp

会社・団体名		
所 属	氏 名	連 絡 先

申込書にご記入いただきます個人情報につきましては取り扱いに注意すると共に、来場者の確認、講演会等のご案内以外の目的に使用いたしません。



JR富山駅より徒歩約10分

- 富山市新総曲輪4番18号
- TEL0764-32-3111